

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和元年12月20日（金）

2 確認箇所

T. P. 8.5m盤（1～2号機タービン建屋東側）

3 確認項目

1～4号機タービン建屋東側構内整備工事の進捗状況

4 確認結果の概要

T. P. 8.5m盤の整備を目的として、既設建屋及び設備の撤去（1～4号機タービン建屋東側構内整備工事）が行われていることから、これまで工事の進捗状況を確認しており、本日は1～2号機タービン建屋東側における工事の進捗状況を確認した。

- ・ 1号機タービン建屋東側では、全ての建屋の解体が終了し、跡地には碎石が敷かれ、付近には解体により発生したコンクリートガラ及び鉄筋が分別された状態で仮置きされていた。（写真1）
- ・ 2号機タービン建屋東側では、前回（11月13日）同様、2号機硫酸第一鉄注入装置建屋の解体は着手されていなかったが、防潮堤の基礎工事が実施されていた（写真2）。また、フェーシング工事の準備中であった（写真3）。
- ・ なお、2号機タービン建屋東側のヤードには、昨日（12月19日）切断された1/2号機排気筒5ブロック目が仮置きされていた。（写真4）

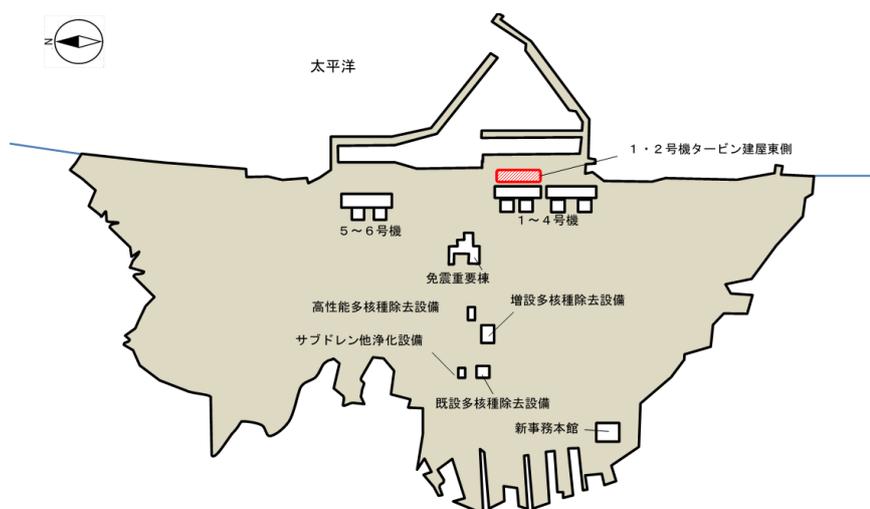


図1 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1)
1、2号機新サービス建屋等
の解体跡地の状況。
北側から撮影

コンクリートガラ



(写真 1 - 2)
同上。
南側から撮影

金属くず



(写真 2-1)
赤丸付近及びその南側で防潮
堤の基礎工事が実施されてい
た。
西側から撮影。

2号機硫酸第一鉄
注入装置建屋



(写真 2-2)
写真 2-1 の赤丸の場所より南
側の防潮堤の基礎工事の状況。
南側から撮影



(写真3)
北側から撮影



(写真4)
西側から撮影

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。